

# 有斐閣 新刊案内

2022

6

---

まだ、法学を知らない君へ

---

マイナンバー法の逐条解説

---

継続的契約の規範

---

調停による円満解決

---

徹底チェック刑法

---

少年法 第2版

---

バブル後の金融危機対応

---

アントレプレナーシップ

---

租税法の過去・現在・未来《租税法研究 第50号》

---

コロナ以後のEU再生戦略《日本EU学会年報 第42号》

---

民商法雑誌 第158巻第2号《2022年6月号》

---

法学教室6月号《第501号》

---

ジュリスト6月号《第1572号》

---

表示価格は税込です。

予価・内容は変更になる場合があります。

since 1877



有斐閣

とうきょうだいがくほうがくぶ げんだい ほう いいんかい  
東京大学法学部「現代と法」委員会 編

# まだ、法学を知らない君へ

未来をひらく13講

四六判並製カバー付  
250頁  
予価1,870円(税込)  
978-4-641-12636-7

東京大学にて1・2年生向けに法学の導入科目として開講されている人気の講義「現代と法」の書籍化。法学部の教員がオムニバス形式で、同性婚や非正規格差問題、ビッグテックへの対応など注目の論点をわかりやすく解説。法学への第一歩を踏み出すための一冊。

《主な目次》

- はじめに (白石忠志)
- 第1講 デジタル社会と憲法 (宍戸常寿)
- 第2講 同性カップルと婚姻 (沖野真巳)
- 第3講 刑法は個人の尊厳を守るか——性刑法の改正議論を題材に (和田俊憲)
- 第4講 金融サービス仲介業制度の導入 (神作裕之)
- 第5講 役員報酬と法 (飯田秀総)
- 第6講 非正規格差をなくすには (神吉知郁子)
- 第7講 著作権法の過去・現在・未来 (田村善之)
- 第8講 プラットフォーム全盛時代に適正な競争を確保する (白石忠志)
- 第9講 ビッグテックの台頭——競争法は機能しているか? (Simon VANDE WALLE)
- 第10講 GAFAsの利益をつかまえる——経済のデジタル化と国際課税ルール (増井良啓)
- 第11講 国家間のサイバー攻撃をどう規制するか?——国連におけるICTs規制論議の経緯・現状・課題 (森肇志)
- 第12講 契約とContract——比較法からパンデミック・オリンピックまで (溜箭将之)
- 第13講 一人一票の原則を疑う (瀧川裕英)

## マイナンバー法的大幅改正に対応

(6月中旬発売予定)

うがかつや  
宇賀克也 著  
東京大学名誉教授

# マイナンバー法の逐条解説

A5判並製カバー付  
502頁  
●4,510円(税込)  
978-4-641-22832-0

『番号法の逐条解説』を書名変更。地方公共団体情報システム機構法の改正(平成29法36)、デジタル手続法(令和元法16)、戸籍法の改正(令和元法17)、デジタル社会形成関係整備法(令和3法37)等によるマイナンバー法の改正に対応した。

《主な目次》

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 序論                    | 第6章の2 機構処理事務等の実施に関する措置 |
| 本論 本法の逐条解説            | 第7章 法人番号               |
| 第1章 総則                | 第8章 雑則                 |
| 第2章 個人番号              | 第9章 罰則                 |
| 第3章 個人番号カード           | 制定附則                   |
| 第4章 特定個人情報の提供         | 資料                     |
| 第5章 特定個人情報の保護         |                        |
| 第6章 特定個人情報の取扱いに関する監督等 |                        |

なかた ひろやす

中田裕康 著

東京大学名誉教授、一橋大学名誉教授

# 継続的契約の規範

A5判上製力バー付  
396頁

●8,250円(税込)

978-4-641-13894-0

学界の支柱として活躍し実務界の信頼も厚い著者が長く研究を続けてきた継続的契約に関する論攷をまとめる。収録論文は初出時の状態を基本としつつ、発表後の法改正等について必要な補訂を行った。書き綴られた、大河のごときその思考の流れ。

## 《主な目次》

### 第1編 継続的契約総論

第1章 継続的契約関係の解消 第2章 継続的契約——日仏民法改正の対照 第3章 フランス民法改正案における継続的契約 第4章 永久契約の禁止 第5章 契約における更新 第6章 継続的取引における時の流れ

### 第2編 継続的契約の諸相

第7章 使用貸借の当事者の破産 第8章 不動産賃借人の保証人の責任 第9章 将来の不動産賃料債権の把握 第10章 契約解消としての解雇 第11章 銀行による普通預金の取引停止・口座解約

### 第3編 契約と債務

第12章 売買契約——売買の多様性とその本質 第13章 消費者契約法と信義則論 第14章 債権者平等の原則の意義——債権者の平等と債権の平等性 第15章 共同型の債権債務について 第16章 共同相続された預金債権の法律関係——普通預金債権を中心に

## 調停制度施行100周年企画

(6月上旬発売予定)

こうえきざいだんほうじん にほんちやうていきやうかいれんこうかい  
公益財団法人 日本調停協会連合会 編

# 調停による円満解決

ケースで語るその魅力

A5判並製力バー付  
258頁

●2,200円(税込)

978-4-641-13881-0

当事者の合意による紛争解決手段、調停制度について、さまざまなケースを紹介しながら解説。調停のリアルな姿がよくわかる。ケースごとに有用なコメントを付したほか、本書後半では調停制度Q&Aも掲載。調停利用者、そして調停制度に関わる実務初心者、必携の一冊。

## 《主な目次》

### 第1部 事例紹介

#### 第1章 民事調停

- |              |            |           |
|--------------|------------|-----------|
| 1 交通事故トラブル   | 5 消費者トラブル  | 9 男女間トラブル |
| 2 建築紛争事件     | 6 労働調停     | 10 近隣紛争   |
| 3 共有物分割請求調停  | 7 パワハラトラブル | 11 特定調停   |
| 4 借地・借家のトラブル | 8 セクハラトラブル |           |

#### 第2章 家事調停

- 1 夫婦関係調整・婚姻費用・養育費・面会交流事件  
2 遺産分割と身分関係調停

### 第2部 調停の魅力

#### 第1章 Q&Aで語る調停紹介

- 1 調停全般について 2 民事調停について 3 家事調停について

#### 第2章 法律家への調停制度のすすめ

## 総論・各論を一冊で、徹底的に基礎がため!

(6月上旬発売予定)

しまや たかゆき こいけしん たろう しなだ ぎとし えんどうそう た  
嶋矢貴之・小池信太郎・品田智史・遠藤聡太 著  
神戸大学教授・慶應義塾大学教授・大阪大学准教授・早稲田大学准教授

# 徹底チェック刑法

基本をおさえる事例演習

A5判並製カバー付  
310頁

●2,860円(税込)

978-4-641-13954-1

事例問題を解くために必要な力をきちんと身につけられる一冊。基礎知識とともに、間違えないよう注意したい点、具体的な事例での考え方をしっかりと解説。最低限おさえておきたい内容が詰まっている。講義やゼミでの教材にも、自習用にも。

### 《主な目次》

#### introduction

0 刑法の事例問題への取り組み方

#### 総論

1 因果関係 / 2 不作為犯 / 3 故意 / 4 錯誤 / 5 過失犯 / 6 被害者の同意 / 7 正当防衛 / 8 過剰防衛・誤想防衛・誤想過剰防衛 / 9 緊急避難 / 10 責任能力・原因において自由な行為 / 11 違法性の意識 / 12 未遂犯総説・実行の着手 / 13 不能犯・中止犯 / 14 正犯と共犯 / 15 共同正犯(1)——基本成立要件 / 16 共同正犯(2)——承継的共同正犯、共犯関係の解消 / 17 共犯の諸問題——過失犯の共同正犯、不作為の共犯、共犯と正当防衛、共犯と身分 / 18 罪数

#### 各論

19 遺棄罪 / 20 暴行罪・傷害罪 / 21 胎児性致死傷 / 22 逮捕監禁罪・略取誘拐罪 / 23 性的自由に対する罪 / 24 住居等侵入罪 / 25 名誉毀損罪 / 26 窃盗罪 / 27 強盗罪 / 28 事後強盗罪 / 29 強盗致死傷罪 / 30 強盗の相互関係 / 31 詐欺罪・恐喝罪 / 32 横領罪 / 33 背任罪 / 34 盗品等関与罪 / 35 不法な財産と財産犯 / 36 親族関係の特例 / 37 毀棄罪・隠匿罪 / 38 放火罪 / 39 文書偽造罪 / 40 風俗に対する罪 / 41 公務執行妨害罪・業務妨害罪 / 42 司法に対する罪 / 43 賄賂罪

## 2022年施行の改正少年法に対応

(6月下旬発売予定)

かわいでとしひろ  
川出敏裕 著  
東京大学教授

# 少年法 第2版

A5判上製カバー付  
450頁

予価4,180円(税込)

978-4-641-13958-9

少年法の現状を、実務の運用と裁判例を踏まえて描き出すとともに、少年の健全育成という基本理念に基づく少年法の体系的な解釈を示す。成年年齢の引下げに伴う少年法改正(18歳・19歳の者を「特定少年」として扱う、実名報道を解禁するなど)に対応した。

### 《主な目次》

- 第1章 少年法の概要と基本理念
- 第2章 非行少年の発見過程
- 第3章 事件の受理と調査
- 第4章 審判
- 第5章 終局決定
- 第6章 上訴
- 第7章 準少年保護事件
- 第8章 少年保護事件の補償
- 第9章 少年の刑事裁判
- 第10章 少年事件の報道
- 第11章 少年法改正の歴史

## ふたたび起こりうる危機に向けて

(6月下旬発売予定)

いとう おさむ  
伊藤 修 著  
埼玉大学名誉教授

# バブル後の金融危機対応

全軌跡 1990～2005

A5判並製カバー付  
230頁  
予価4,180円(税込)  
978-4-641-16600-4

バブル崩壊以降2000年代前半にかけての金融危機をめぐる政策対応を包括的に検証。銀行破綻や不良債権処理に関する金融行政を、当時の政治・世論などをも踏まえて跡づける。財務省『平成財政史』でも当該項目を執筆した著者が、析出した教訓を後世に託す。

### 〈主な目次〉

- 序章 本書の課題と構成
- 第1章 護送船団行政から金融危機へ：概観
- 第2章 バブル崩壊と初動の遅れ：1990～1994
- 第3章 非常事態入りと対応の混迷：1995～1996
- 第4章 金融危機と金融国会：1997～1998
- 第5章 不良債権処理の進展と危機の収束：1999～2005
- 終章 危機収束後の長期沈滞の展望：2005～2021

## そのメカニズムを考え、フロンティアまで導く

(6月下旬発売予定)

しみず ひろし  
清水 洋 著  
早稲田大学教授

# アントレプレナーシップ

A5判並製カバー付  
380頁  
予価3,080円(税込)  
978-4-641-16598-4

イノベーションを生み出すためにも経済成長にも重要なアントレプレナーシップ——そのメカニズムを学ぶ。各章冒頭には設問が付され、まず自分で考えてから学習できるように工夫されている。一歩進んだ学習のためのリーディングやウェブサポートも充実。

### 〈主な目次〉

- 第I部 アントレプレナーシップの基本
- 第1章 アントレプレナーシップとは？ 第2章 チャンスはどう生まれ、どうなくなるのか？ 第3章 アントレプレナーシップをどう測るのか？ 第4章 起業しますか？ 第5章 どう資金を集めるのか？ 第6章 生き残るためには？ 第7章 いつやめるのか？
- 第II部 組織とアントレプレナーシップ
- 第8章 コーポレート・アントレプレナーシップ 第9章 アントレプレナーシップに溢れる組織
- 第10章 アカデミックとアントレプレナーシップ
- 第III部 アントレプレナーシップの高い人
- 第11章 起業家はクレイジーなのか？ 第12章 アントレプレナーシップが高い人の特性 第13章 アントレプレナーシップが高いのはどのような環境にいる人なのか？
- 第IV部 アントレプレナーシップと社会
- 第14章 アントレプレナーシップを促進する政策 第15章 アントレプレナーシップが促進されるとどうなるのか？
- 補論 よくある質問

# 租税法の過去・現在・未来

租税法研究 第50号

A5判並製  
256頁  
予価4,950円(税込)  
978-4-641-22836-8

《主な目次》

- 【記念講演】 弁護士の専門化と最高裁（宮崎裕子）
- 【記念報告】 国際課税の地殻変動（渕圭吾）
- 【論説・分科会記録】 「租税法の過去」：課税庁による通達によらない財産評価（倉見智亮） 納税者による通達によらない財産評価（加藤友佳） 分科会記録（奥谷健） 組織再編制における租税回避——個別的不承認規定の観点から（長戸貴之） 組織再編制制における租税回避——素朴な経済合理性基準から洗練された濫用基準へ（今村隆） 分科会記録（酒井貴子） / 「租税法の現在」：法人税法22条4項における「一般に公正妥当と認められる会計処理の基準」の解釈（安井栄二） 企業利益と課税所得の現在地——その結合と乖離（田中晶国） 分科会記録（高橋祐介） 租税情報の取扱いにおける日本の現状（中尾真和） 租税情報の取扱いにおける国際的状況（漆さき） 分科会記録（今本啓介） / 「租税法の未来」：金融所得課税の今後の展望と課題——所得課税を中心に（山田麻未） 資金調達と税制のこれから——ICOやIEOに対する法人税課税を検討対象として（藤岡大順） 分科会記録（辻美枝） コンピュータサイエンスの観点から（小塚真啓） 租税法の観点から（藤岡祐治） 分科会記録（手塚貴大）
- 【学界展望】 租税法学会の動向（本部勝大）

# コロナ後のEU再生戦略—グリーンディールの射程

日本EU学会年報 第42号 (2022年)

A5判並製  
294頁  
●3,960円(税込)  
978-4-641-49984-3

《主な目次》

- 【共通論題：コロナ後のEU再生戦略—グリーンディールの射程】「グリーン再生下の欧州金融統合—次世代EU債は経済通貨同盟完成の触媒となるか？」（金子寿太郎） / 「The European Green Deal: Opportunities, challenges and implications for the EU and beyond」（藤原範子）
- 【公開シンポジウム：ポストBrexitのEU世界戦略—対外関係の再構築と加盟国関係のゆらぎ】（司会：中村英俊） / 「ポスト・ブレグジットのEU安全保障」（小林正英） / 「ブレグジットとEU金融市場政策の再形成」（神江沙蘭） / 「イギリス離脱後のEU加盟国間関係のゆくえ—対立の構図と力関係」（武田健） / 「ドイト新政権の課題と優先事項」（岩間陽子） / 「ブレグジット後の世界でイギリスとEUはどこまで協調するか」（池本大輔）
- 【分科会報告】「『欧州グリーンディール』における気候中立目標の達成に向けたトランジションとDNSH原則の展開」（堀尾健太） / 「CJEUの司法管轄権の拡大と移民・庇護申請者領域への影響—司法管轄権の拡大から10年間の検討と理論的含意」（植村充） / 「EUにおける人の自由移動と福祉国家」（佐藤俊輔） / 「EUによる『押し返し（pushback）』政策の動態—EU立憲主義の可能性と限界」（大道寺隆也） / 「キャビネの変化に見る欧州委員会の透明性—構成員、活動倫理、情報公開の分析から」（福田智洋） / 「EUの『通商戦略』と『中小企業振興策』の互恵関係」（植原行洋）
- 【自由投稿論文】「EUに移行する権限の制定過程における加盟国の影響—EASAの新たな飛行時間制限（FTL）導入時のイギリスを事例に」（中野実）

たけだ しょう すえかわ ひろし  
竹田 省・末川 博 創刊

# 民商法雑誌

第158巻 第2号 (2022年6月号)

A5判並製  
206頁  
●3,190円(税込)  
(本体2,900円)

## 《論説》

近時の裁判例を踏まえた買収防衛策の有効性に関する判例法理の展開……………白井正和

## 《特別企画》法解釈の方法論

企画説明……………山本敬三 = 中川丈久  
実務家の法解釈の方法論——主に公法について……………杉原則彦

## 《判例批評, 判例紹介, 労働・社会保障判例紹介, 家事裁判例紹介》

判例批評……………高橋祐介/中野俊一郎  
判例紹介……………川嶋隆憲/金子宏直/荒木 修  
労働・社会保障判例紹介……………吉田 肇/高井洋輔  
家事裁判例紹介……………色川豪一

## 《資料と紹介》

債権等の消滅時効(時効期間・起算点)①——債権法改正立法資料集成⑨……………米倉暢大  
解除の要件①——債権法改正立法資料集成⑩……………杉本好央

竹田省・末川博創刊

# 民商法雑誌

## DVD

民商法に関する研究・実務に役立つ情報を多数掲載する『民商法雑誌』1巻1号(1935年1月1日号)～150巻6号(2014年9月15日号)の849冊と臨時増刊号6冊の合計855冊がDVDとなりました。

### 特長

- \* 1巻1号(1935年1月1日号)～150巻6号(2014年9月15日号)の849冊と臨時増刊号6冊の合計855冊に掲載された約11,300件の記事を掲載。
- \* PDFの採用により、版面そのままを参照・印刷可能。
- \* 記事検索では、巻号頁、著者名、発行年、記事名検索、任意語検索など多彩な検索方法を装備。
- \* 判例検索では、裁判所、事件番号、裁判日付、法令条文による検索が可能。



Windows 11/10/8.1/7 対応

民商法雑誌DVD  
「民商法雑誌」1巻1号～150巻6号  
「臨時増刊号」6冊  
価格132,000円(税込)

発行/著作権者 株式会社 有斐閣 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 <http://www.yuhikaku.co.jp/>

●民商法雑誌DVDは直接販売商品です。小社ウェブサイト(デジタルコンテンツ>DVD-ROM商品)から購入申込書を出力のうえ、FAXにてお申し込み下さい。

2022.  
6 June  
NO.501

# 法学教室

MAGAZINE FOR LAW STUDENTS

5月27日発売  
B5判  
定価1,650円  
(本体1,500円)

**特集1** 憲法の学習を身近に感じる

- I 婚姻と憲法●木村 草太
- II 移動の自由と社交の自由●岡田順太
- III 表現の自由と差別●松垣伸次
- IV 障害者をめぐる人権問題●尾形 健
- V 議院内閣制をめぐる憲法問題  
●只野雅人
- VI 地方自治と外国人●近藤 敦

**特集2** 法学学習強化計画

— 憲法・民法・刑法を中心に

- 松本哲治・下村信江・豊田兼彦

巻頭言●川出敏裕

法学のアントレ●所 浩代

法学を旅する●長谷川義仁

〈時の問題〉「敵対的買収防衛策をめぐる  
近時の裁判例の動向(下)」●久保田安彦

講座  
憲法事例分析の技法●堀口悟郎  
行政法教室——トピックで学ぶ●正木宏長  
日本家族法を考える●水野紀子  
商法総則・商行為法の現代化に向けて  
●船津浩司  
流れをつかむ民事訴訟法●笠井正俊  
刑法総論の基礎にあるもの●安田拓人

演習  
憲法●江原勝行／行政法●鶴澤 剛  
民法●池田雅則／商法●久保大作  
民訴法●林 昭一／刑法●井上宜裕  
刑訴法●中島 宏

〈判例セレクトMonthly〉

憲・行・民・商・刑・刑訴／計6件

# ジュリスト

No.1572 6月号

定価1,569円  
(本体1,426円)

発売  
5月25日  
B5判

## 特集・プラットフォームワークと法

プラットフォームワーカーの  
法的保護の総論的考察……………荒木尚志  
プラットフォームワーカーへの  
社会保障……………笠木映里  
プラットフォームワーカーと国際的  
労働関係——国際民事手続法上の  
諸論点……………井川志郎

プラットフォームワーカー・  
ギグワーカーと課税……………渡辺徹也  
民法(特に契約法)からみた  
プラットフォームワーク……………鹿野菜穂子

〈連載〉

サステナビリティの杜⑤……………OHCHR  
実践知財法務⑧「現代アート・  
NFTアートと著作権」……………島田真琴  
新・改正会社法セミナー⑮  
「株式併合・株式交付」  
……………藤田友敬・澤口 実・三瓶裕喜・  
田中 亘・長谷川顕史・松井智予

新技術と法の未来④「企業とデジタル金融」  
……………森下哲朗・河合 健・神田秀樹・  
新谷哲之介・堀 天子

〈時論〉

「市場内取引による企業買収と株主意識確認、  
MoM要件——東京機械製作所事件を  
手がかりとして」……………山下徹哉